

農業公園再整備ワークショップ

～農業公園でこんなことがしたい！～

開催報告！

■日時 令和7年1月18日

9:30～11:00

■場所 園田東生涯学習プラザ



参加者の皆様にお配りしました！

農業公園再整備ワークショップを開催しました。10代未満の方から70代以上の方まで、計22名の市民の皆さんにご参加頂きました。ワークショップでは、4つのグループに分かれて、それぞれ農業公園でこんなことがしたい！ということについて、アイデアを出して頂きました。

当日の流れ

- 9:30 1:はじめに
- 9:35 2:尼崎市農業公園魅力向上計画の説明
- 9:50 3:グループワーク
- 10:35 4:発表
- 10:55 5:おわりに



こんなアイデアがでました！

あまやさい・農業に関すること

- ・田植えやいもほり等の農業体験がしたい
- ・農業ヘルプデスク
- ・あまやさいの販売
- ・公園で採れたものを食べる
- ・おやさいアート



等々



生き物に関すること

- ・虫取り大会
- ・野鳥鑑賞会をする
- ・ヒメボタルの保全
- ・ニホンミツバチの環境学習
- ・どんな虫たちが隠れているかかくれんぼツアー
- ・花粉媒介者（ポリネーター）さがし体験



等々



イベントに関すること

- ・スポーツ教室
- ・ハンモックでくつろぐ
- ・キャンプ
- ・あおぞらヨガ
- ・ランニングイベント
- ・多世代が楽しめる「農業×マルシェ」



等々



花木に関すること

- ・バラを使ったドライフラワー作り
- ・河畔林の育成と地域性樹木の育成
- ・絶滅危惧種の育成（フジバカマ）
- ・四季の花を使って色水遊び
- ・広々とした敷地でバラを鑑賞する
- ・花の開花状況のネット配信

等々



その他

- ・映える写真を撮りたい
- ・火を使えるスペース
- ・猪名寺駅、バス停からの誘導
- ・自然な風景を可能な限り残してほしい
- ・バリアフリー化と安全の整備
- ・イベント開催の情報の拡散

等々

遊びに関すること

- ・遊具新せつ
- ・ビジターセンターで自然遊び発信
- ・遊び遊具の貸し出し
- ・自然物を使ってモノづくりを楽しむ（リース、小枝でアート）
- ・食べられないイモでイモハンコで遊ぶ
- ・土にふれる、苗植え＝どろんこ遊び

等々

各グループの発表

テーマ：わかりやすさ・自然と農業の拠点

ヘビーユーザーは農業公園の魅力（豊かな自然や生きものの存在）を知っているが、そうではない人たちには伝わっていない。看板等で、分かりやすくして、市民に開かれた公園になっていって欲しいです。



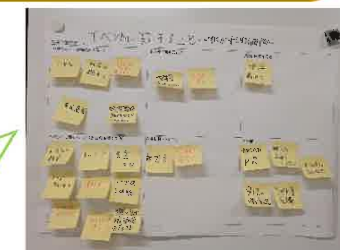
テーマ：自然と友だちになれる公園

いつの間にか、という意味と植物とかの自然をふたつ掛けています。虫・植物・表現を切口として、他では見れない虫を飼育して環境学習の実施や、野菜や植物とアートを融合させてダイナミックアートや染色体験等も出来たら、ファミリー層の来園に繋がると思います。



テーマ：イベントに関すること。たれもが楽しめる公園づくり

ファミリー世帯を含めた幅広い年齢層に来園してもらうには、多目的広場を使ったスポーツ教室やバードウォッチング等、色々なイベントを実施すればいいと思います。



テーマ：決まらず・・・

グループの思いが強すぎて、テーマが決まりませんでした。全員一致している意見としては、今ある自然を守りつつ、新しいものを目指していくことです。農業公園の魅力を、SNS等を活用して、しっかりと発信して、来園者の目的を明確にし、新しい人を取り込み、新たなコミュニティが生まれるような公園になればいいと思います。

